

ローリング角度調整要綱

株式会社ソーシン

(1) ローリング角度の設定

2軸カプラには、走行を予定している道路の路面状態に応じて、カプラのローリング角度を調整する機構が付いています。(固定式は除く)

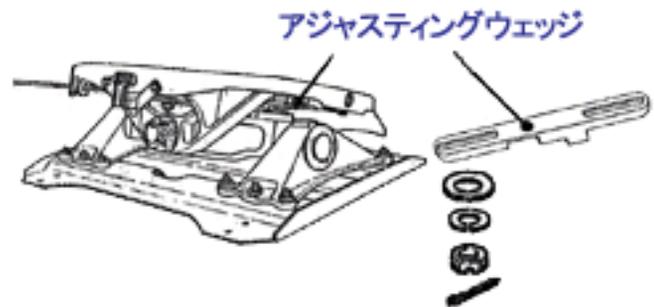
路面状態	ローリング角度	摘要
平坦路	0°	高速走行、一般路走行時
多少の凸凹	3°	一般路走行、平坦未舗装路走行時
悪路	6°	悪路走行時

- 高速走行や高重心の荷を積載する時は、トレーラのローリング防止の為ローリング角は0°に調整してください。
- 悪路低速走行時は、ローリング角を多くすると、狭いコーナーでのハンドリングが楽になります。

(2) ローリング角度の調整

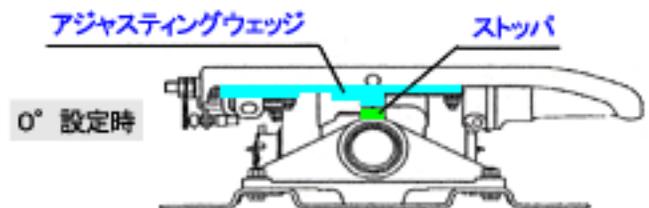
ローリング角の調整は、ベース裏側の左右二本のアジャスティングウェッジの切り込み位置を移動して行います。

アジャスティングウェッジを締め付けているキャスルナットの割りピンを外し、キャスルナットを4箇所とも緩めて下さい。



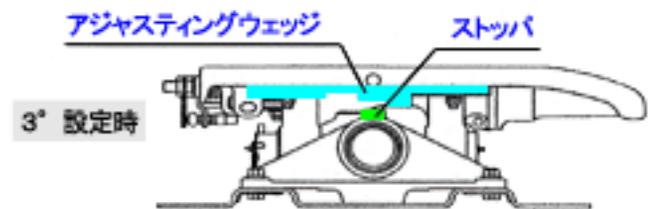
●ローリング角度 0° 設定

アジャスティングウェッジを前方に止まるまで移動すると、ローリング角は0°となります。アジャスティングウェッジの切り込み位置がブラケット側のストップに合うことを確認して下さい。



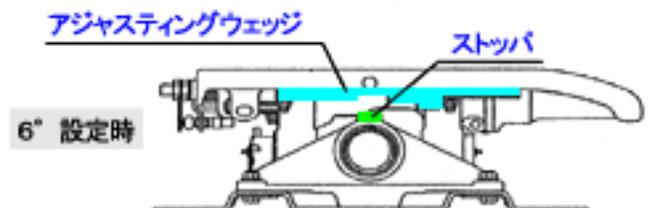
●ローリング角度 3° 設定

アジャスティングウェッジを中央の位置まで移動すると、ローリング角は3°となります。アジャスティングウェッジの切り込み位置がブラケット側のストップに合うことを確認して下さい。



●ローリング角度 6° 設定

アジャスティングウェッジを後方に止まるまで移動すると、ローリング角は6°となります。アジャスティングウェッジの切り込み位置がブラケット側のストップに合うことを確認して下さい。



キャスルナット(4箇所)を規定トルクにて締め付け、各キャスルナットに割りピンを取付けて下さい。
締め付けトルク:5.4~6.2 N・m (0.55~0.63 kgf・m) ※割りピンは新品を使用のこと